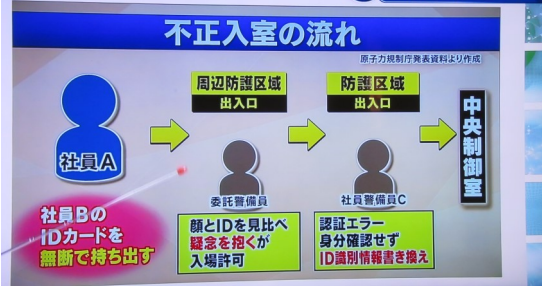
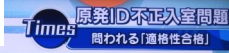




東電「住民説明会」を強行、一応「謝罪？」…IDカード不正入室、工事未完了等々…

柏崎刈羽原発の再稼働はとんでもない！

(地元テレビニュースより)



昨年9月20日、東京電力柏崎刈羽原発の所員が原発の中央制御室に不正に入室していた。制御室に通じる防護区域のセキュリティ担当の複数の警備員はIDカードの持ち主とは「別人だ」と疑いながら、通過させていた。また、所員を通過



「保安規定」守れぬ社内風土か？ 原発を動かす適格性なし！

地元紙報道によれば「不正入室・警備複数回すり抜け」「ID情報も書き換え」

書き換え

「ところが、ビックリ！ 橋田代表はTV取材に「報道で知った」と語る社内ルールなし？東電の「核物質防護体制のずさんさ」浮き彫りに！

9月21日、東電は原子力規制庁に報告した。しかし、橋田代表には報告がされなかった。「報道で初めて知った」とTV取材に語る。

規制委員会は東電の運転「適格性あり」と判断

9月23日、原子力規制委員会は東電に原発を運転する資格(適格性)があると認め、柏崎刈羽原発の再稼働に必要な「保安規定」を了承。

実は、原子力規制庁は4ヶ月間何もせず！

報道機関のスクープに慌てて、1月19日規制庁は原子力規制委員会の更田豊志委員長に不

正侵入問題を報告。2月10日、更田豊志原子力規制委員長は不正進入問題は適格性の審査の対象外との認識を示し、「見直しはしない」と会見で語る。

県民の疑問・不安は膨らむばかり！

女性蔑視発言“世界も驚く”
ジェンダー平等-前進の契機に

2月3日、東京五輪組織委員会の森会長が女性蔑視の発言。翌日の「謝罪」会見で本音が出て、国内外で批判が殺到。混迷の中12日に辞任しました。次期会長選出の透明化と日本のジェンダー平等が前進する契機になることを願い、声をあげましょう。

新春のつどいに寄せられたメッセージ

- ・藤野保史衆院議員
- ・菊田まき子衆院議員
- ・森ゆうこ参院議員
- ・打越さくら参院議員
- ・米山隆一氏

野党統一で政権交代！

新型ウイルス感染拡大防ぐ。医療への支援を！ 柏崎刈羽原発の再稼働は許さない！ —遠藤れい子県議が県議会での活動報告と皆さんへの呼びかけ—



報告する遠藤れい子県議

2月14日、新春のつどいが開かれ、笠井則雄市議は力強くあいさつ、遠藤れい子県議は「私は共産党の議員で本心に良かった。市町村・県・国と議員がつながり、すぐに情報の共有ができ、その声で国政を変えることができる」ということです。

長野・北陸信越ブロックから藤野保史衆院議員、たけだ良介参院議員に加え、平あやこさんが誕生すれば、ますます私たちの声を届ける大きい

チャンスがある。国政を変えていく大きな力になります。力を合わせて頑張りましょう。

新型ウイルス感染拡大を防ぐために、「県立病院など医療機関への支援の充実を。県民の大きな世論で、柏崎刈羽原発の再稼働は許さない」と呼びかけました。たいらあやこ衆議院新潟県第2区予定候補(比例重複)が決意を表明。たけだ良介参院議員が国会情勢について報告しました。

2021共産党新春のつどい

新春のつどい



(左から) たけだ参院議員、たいら予定候補、遠藤県議、笠井市議